

平成 29 年 7 月 1 日

地域連携医各位

りんくう総合医療センター
放射線科部長 稲場 文隆

ビグアナイト系糖尿病薬とヨード系造影剤の併用不可

～当院の対応について～

ビグアナイト系糖尿病薬の服用中に、ヨード系造影剤を使用した検査（造影CT検査・尿路造影検査・頭腹部血管造影および心血管造影など）を実施する場合は、乳酸アシドーシスをきたすことがあるため注意が必要とされています（造影剤添付 文書より）。

併用不可に対して当院では、下記の対応をとっておりますので、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

記

『ビグアナイト系糖尿病薬』を服用している患者さんに対してヨード系造影剤を使用する際は、次の期間『ビグアナイト系糖尿病薬』の服薬を中止する。

ヨード系造影剤を使用した検査の前後 2 日間(検査日含め 5 日間)

<併用禁忌の理由>

ビグアナイト系糖尿病薬とヨード造影剤は、併用により乳酸アシドーシスをきたすことがあるため注意が必要とされています。原因は、ヨード造影剤の投与により一過性の腎機能低下をきたす可能性があり、その結果、ビグアナイト系糖尿病薬の腎排泄が減少し血中濃度が上昇するためと考えられています。

これによって悪心、嘔吐、腹痛、下痢 等や、倦怠感、筋肉痛、過呼吸等が発生する恐れがあります（死亡例の報告あり）。

ビグアナイト系糖尿病薬 …日本医学放射線学会のホームページより抜粋

(商品名：メット、ネルビス、グリコラン、メトグルコ、シベトンS、シベトス、メトホルミン、メタクト、エクメット、イニシク等)